

# 放送局のちから 一覧

平成24年度

# 北海道

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	4つの重点目標
札幌	① 道内7局が連携して、地域の視聴者のみなさまの信頼と期待に応えます。 地域の未来を創造するキャンペーン“いっしょにつくろう 未来”を、引き続き展開するとともに、安全・安心を守る公共放送の機能を強化します。	○全国放送番組や地域番組を通じて、北海道の魅力を発信するなど、地域社会の未来づくりを応援します。 ○いかなる災害時にも対応できるよう、放送設備や体制の強化を進めるとともに、放送やインターネットを通して、地域の防災や安全・安心に役立つ、信頼できる情報を伝えます。 ○より多くのみなさまに見ただけの番組の開発などに取り組み、地域の視聴者のみなさまに身近な放送局となります。	1 2
	② 地域の視聴者のみなさまとのきずなをいっそう深め、受信料の公平負担に向けて全力で取り組みます。	○イベントやホームページなど様々な形で、視聴者のみなさまとのコミュニケーションをいっそう深めていきます。 ○新たな難視対策や混信対策など、地上デジタル放送の受信環境整備に取り組みます。 ○受信料制度への理解促進と効率的な営業活動の推進により、受信料の公平負担を徹底します。	2 3 4-②
函館	① 道内7局が連携して、地域の視聴者のみなさまの信頼と期待に応えます。 地域の未来を創造するキャンペーン“いっしょにつくろう 未来”を、引き続き展開するとともに、安全・安心を守る公共放送の機能を強化します。	■全国放送番組や地域番組を通じて、北海道・道南の魅力を発信するなど、地域社会の未来づくりを応援します。 ■東日本大震災を受けとめ、地域の防災や被災地支援のあり方を考える番組やニュース等を展開します。 ■いかなる災害時にも対応できるよう、放送設備や体制の強化を進めるとともに、放送やインターネットを通して、安全・安心を守り信頼できる情報を伝えます。	1 2 3
	② “開局80年 もっと身近にJOVK”を目指します。 JOVK函館放送局は、「いつも、ここに。」をキャッチフレーズに、道南地域を元気にする取り組みを通じて、視聴者のみなさまとの絆を深める活動を展開し、一層信頼される放送局を目指します。	■開局80年プロジェクトを中心に、全局一体となって放送、イベントや広報、ホームページなどさまざまな形で、視聴者のみなさまとのコミュニケーションを一層深めます。 ■新たな難視対策や混信対策など、地上デジタル放送の受信環境整備に取り組みます。 ■受信料制度への理解促進と効率的な営業活動の推進により、受信料の公平負担を徹底します。 ■風通しのよい職場環境づくりとコンプライアンス推進に努めます。	1 2 3 4-① 4-② 4-③
旭川	① 道内7局が連携して、地域の視聴者のみなさまの信頼と期待に応えます。 地域の未来を創造するキャンペーン“いっしょにつくろう 未来”を、引き続き展開するとともに、安全・安心を守る公共放送の機能を強化します。	◆旭川・道北地域の「安全・安心の情報発信拠点」としての機能をいっそう強化します。 ◆本部や札幌局と協力し、東日本大震災を検証するとともに復興を支援する番組やイベントを積極的に発信します。 ◆番組やニュースの制作を通して、旭川・道北地域の“未来作り”に貢献します。	1 2 3
	② 25年9月の開局80周年に向け、地域のみなさまとの“絆”を深めるとともに、NHKへの信頼を高めます。	◆地域密着の放送やイベントを展開するとともに、若者へのアピールに努め、番組やイベント、HPの認知度をアップさせます。 ◆効率的な事業運営に努めるとともに、受信料の公平負担に全力を尽くします。 ◆活力ある職場環境作りを進めるとともに、コンプライアンスの徹底に努めます。	1 2 3 4-① 4-② 4-③
帯広	① 道内7局が連携して、地域の視聴者のみなさまの信頼と期待に応えます。 地域の未来を創造するキャンペーン“いっしょにつくろう 未来”を、引き続き展開するとともに、安全・安心を守る公共放送の機能を強化します。	・農業・交通・新エネルギーなど十勝が直面する大きな変革をしっかりと見つけ、地域の課題や新たな動きを発信していきます。 ・東日本大震災を受け、安全・安心を守る放送局の機能と災害報道体制を強化し、防災・減災の意識を高める報道に力を注ぎます。 ・地域を元気にするキャンペーンを積極的に推進し、地域の情報をきめ細かく伝える番組を充実させて、地域のみなさまにより親しまれる放送局を目指します。	1 2
	② もっと身近な放送局をめざして“むすぶ つながる とかちの輪”の活動をさらに進めます。 地域の視聴者のみなさまとの絆をいっそう深め、受信料の公平負担に向けて全力で取り組みます。	・ふれあい活動やイベント、ホームページ等を通じて、視聴者のみなさまとの絆を深め、独自のふれあい指数で15万トカチンを達成します。 ・地上デジタル放送の受信環境整備を推進し、視聴者のみなさまへの対応を丁寧に進めます。 ・受信料制度への理解促進と効率的な営業活動により、受信料の公平負担に全局で取り組みます。 ・視聴者のみなさまの視点に立ち、活力ある職場づくりに努めます。	2 3 4-② 4-③
釧路	① 道内7局が連携して、地域の視聴者のみなさまの信頼と期待に応えます。 地域の未来を創造するキャンペーン“いっしょにつくろう 未来”を、引き続き展開するとともに、安全・安心を守る公共放送の機能を強化します。	◆地震・災害報道への取り組みを強化しネットワークをいかしたニュースや番組を展開するとともに、東日本大震災を検証し、大規模災害に対する放送局機能の強化や緊急報道体制の整備を進めます。 ◆道東にある世界に誇れるすばらしい自然環境や人口減少、北方領土など地域の課題を全道・全国に発信します。	1 2 3
	② “釧路・根室をもっと元気に！” 開局75周年の年にあたり、地域放送やイベント、視聴者サービスを通じて、釧路・根室地方をもっと元気にする放送局を目指します。 また、ひきつづきデジタル放送の機能をいかした放送の充実や、受信環境の向上・整備に努めます。	◆開局75周年にふさわしく、また、地域を元気にする公開番組・イベントやきめ細かい視聴者サービス活動を通じて、地域に親しまれる放送局を目指します。 ◆衛星セーフティネットの終了に向けて、新たな難視や混信への対策を進めます。 ◆受信料制度への理解促進と効率的な営業活動の推進により、受信料の公平負担の徹底を目指します。	1 2 3 4-③

# 北海道

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	4つの重点目標
北見	① 道内7局が連携して、地域の視聴者のみなさまの信頼と期待に応えます。 地域の未来を創造するキャンペーン“いっしょにつくろう 未来”を、引き続き展開するとともに、安全・安心を守る公共放送の機能を強化します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆オホーツク地域の豊かな自然や食、そこに生きる人たちの営みなど、地域の魅力を全道・全国に発信します。</li> <li>◆農業、経済、少子高齢化などオホーツク地域が抱える課題に真正面から取り組み、解決の糸口を探ります。</li> <li>◆災害、事件・事故等の緊急報道に迅速かつ正確な情報発信のための体制を強化します。さらに、防災・減災に役立てるニュース等を発信します。</li> </ul>	1 2
	② 視聴者のみなさまの視線を大切に、地域との絆をより深める放送局を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆視聴者のみなさまが満足していただけるイベントを数多く開催し、地域の放送局としての存在感と親近感を高めます。</li> <li>◆テレビの完全デジタル化移行後の課題に取り組みます。</li> <li>◆受信料制度の理解促進をより一層図り、受信料の公平負担に取り組みます。</li> <li>◆コンプライアンスを遵守し、信頼の向上に努めます。</li> </ul>	2 3 4-① 4-② 4-③
室蘭	① 道内7局が連携して地域の視聴者のみなさまの信頼と期待に応えます。 地域の未来を創造するキャンペーン“いっしょにつくろう 未来”を、引き続き展開するとともに、安全・安心を守る公共放送の機能を強化します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「ネットワークニュース北海道」を軸に、地域の動向と多彩な魅力を広く発信して、活性化や文化振興に貢献します。</li> <li>○「いぶりDAYひだか」のスペシャル中継やミニ番組などを制作して、豊かに暮らす人々の息吹を紹介します。</li> <li>○地域の安全と安心に役立つ情報発信と放送機能の整備・充実に努めます。</li> </ul>	1 2 3
	② 開局70周年記念事業を積極的に展開して、地域のみなさまとの結びつきをより深めるとともに、受信料の公平負担に向けた取り組みを推進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○公開番組やイベントを積極的に開催して、地域のみなさまとの結びつきを深めます。</li> <li>○効率的な営業活動の推進により、受信料制度への理解促進と受信料の公平負担徹底に努めます。</li> <li>○活力ある職場づくりを進めて、放送・サービスの充実に努めます。</li> </ul>	2 4-① 4-② 4-③

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	4つの重点目標
仙台	① 地域とともに東日本大震災からの復興に全力を尽くします	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆緊急報道をさらに強化するとともに、大震災からの復興に向けた動きや課題をきめ細かく伝えます。</li> <li>◆スポーツを通じて被災地に元気を届け、復興の力になる放送イベントを積極的に実施します。</li> <li>◆災害報道の基盤を整備し、より良い放送のために技術力を結集します。</li> <li>◆被災世帯への受信料対応を丁寧に進めるとともに、公平負担に取り組みます。</li> </ul>	1 2 4-① 4-②
秋田	① 「つながる。伝える。」 視聴者とのつながりを深めながら、必要とされる情報を的確に伝え、県民により親しまれより信頼される放送局をめざします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆午後6時台の地域情報番組「ニュースこまち」をさらに充実させるとともに、多彩な番組で秋田の“底力”を発信します。</li> <li>◆県民の安全・安心を守るため、いかなる災害時でも正確で迅速な情報を提供します。</li> <li>◆県内各市町村と連携し、地域を活性化する番組やイベントなどを実施します。</li> <li>◆受信料の支払率向上と公平負担の徹底に取り組みます。</li> </ul>	1 2 4-① 4-② 4-③
山形	① 「わたしたち まるごとやまがた応援隊！」 ～地域とともに歩む放送局～	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆東日本大震災からの復興を支援するとともに地域の安全・安心を守るため緊急報道・防災報道とそのための体制強化に全力を尽くします。</li> <li>◆魅力ある地域の「宝」を大切にしながら農業などの課題を深く掘り下げてあらゆる手段で発信し、地域が元気になるように全力を尽くします。</li> <li>◆視聴者・地域との絆を深める活動をより推し進めるとともに受信料の公平負担に全力を尽くします。</li> </ul>	1 2 3 4-① 4-② 4-③
盛岡	① 「復興・岩手のチカラ 応援宣言！」 岩手の応援団長として、復興に向けた人々の力強い取り組みを紹介するとともに、文化・自然・食・暮らしなど、あらゆる媒体を活用して岩手の多彩な魅力を積極的に発信し、地域の身近な放送局としての存在感をさらに示していきます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆復興と向き合う人々の元気な姿を伝えて行きます。</li> <li>◆大震災に関わる映像を広くネット等でも公開し、県民の生命・財産を守る取り組みを行います。</li> <li>◆地域に密着し、岩手の多彩な魅力を発信し続けます。</li> <li>◆石川啄木や新渡戸稲造など、岩手文化の誇りを発信します。</li> <li>◆正確・迅速な災害・緊急報道に努めます。</li> </ul>	4-① 4-②
	② 「地域とともに歩む姿勢を貫きます」 岩手に生きる地域の皆さまとの交流を促進し、親しみのある地域放送局を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆視聴者目線でデジタルへの完全移行を完遂します。</li> <li>◆営業改革をさらに推進し、より効率的な体制を構築します。</li> <li>◆デジタル時代に相応しい番組編成や事業運営を展開します。</li> <li>◆地域の皆様との触れ合いを積極的に実施します。</li> <li>◆3-Screensを活用し、地域サービスの充実に努めます。</li> </ul>	1 2 3 4-① 4-②
福島	① 震災と原発事故に伴う様々な課題に向き合い、正確な情報を発信し、福島県民とともに復興に全力で取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆地域の課題や復興に取り組む番組を制作し放送します。</li> <li>◆復興支援の番組やイベントを実施し、福島の元気な姿を全国発信します。</li> <li>◆ホームページを充実し、避難者に福島の情報を伝えます。</li> <li>◆平成25年大河ドラマ「八重の桜」の広報活動を展開します。</li> <li>◆デジタル放送移行後の各種課題を着実に実施します。</li> <li>◆適切な営業活動の展開と業績の確保を図ります。</li> </ul>	1 2 3 4-① 4-② 4-③
青森	① 青森県の「安全・安心の情報発信拠点」となるよう機能を強化し、地域の防災や震災からの復興に貢献する	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆震災の教訓を踏まえ防災や復興に役立つニュース・番組を制作</li> <li>◆伝送基地ハイビジョン化など放送機能の強化</li> <li>◆地域と連携した防災・災害情報の多角的な提供</li> <li>◆被災地はじめ地域を元気づけるイベントの実施</li> </ul>	1 2
	② 視聴者の多様なニーズに対応した放送・サービスを充実させ、地域の活性化に貢献する	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆視聴者がいま知りたい情報を正確・迅速に提供</li> <li>◆青森県の課題解決に向け提言</li> <li>◆青森局のプラットフォーム『あつがるワイド』の充実と支持拡大</li> <li>◆祭りや自然、文化など多彩な青森の魅力を発信</li> <li>◆データ放送、インターネットを通じた情報発信の充実</li> </ul>	2 3
	③ 効率的な地域放送局の運営を行うとともに、視聴者とNHKの結びつきを強化する	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆四半期業務報告等を通じた計画的な業務推進</li> <li>◆ふれあいミーティングなどを通じた視聴者とのつながり強化</li> <li>◆番組と連動した効果的な広報活動の推進</li> <li>▼環境や省エネを意識した業務の遂行</li> <li>◆受信料制度の理解促進と効率的な営業業務の推進で公平負担を促進</li> </ul>	4-① 4-② 4-③

# 関東甲信越

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	4つの重点目標
長野	① 長野県民の暮らしを守る放送・サービスに全力を尽くします	<ul style="list-style-type: none"> <li>▼災害報道・緊急報道に全力を挙げて取り組みます</li> <li>▼防災に役立つ情報発信や関連番組の制作を進めます</li> <li>▼長野県の課題にしっかりと向き合い深く掘り下げた報道に取り組むとともに暮らしに役立つ情報の発信に努めます</li> <li>▼災害関連のデータ放送やホームページの充実を図ります</li> <li>▼大地震で被災した栄村の復興を支援する報道に取り組めます</li> </ul>	1 2 3
	② 信州の魅力を発掘・発信し、NHKの取り組みに対する理解促進をはかります	<ul style="list-style-type: none"> <li>▼信州の魅力を発掘・発信に取り組めます</li> <li>▼双方向性などデータ放送を活かした番組作りを進めます</li> <li>▼スポーツ関連の放送を充実し地域の元気を応援します</li> <li>▼イベントや公開番組に参加した方の満足度向上に取り組めます</li> <li>▼全局体制で業績確保に向けた取り組みを充実させます</li> <li>▼業務の見直しをすすめ効率的な業務運営に努めます</li> </ul>	1 2 3 4-① 4-② 4-③
新潟	① 新潟県と新潟の皆さんの「安心と安全を守る情報拠点」の役割を果します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>▼地震や大雨・大雪などの災害報道に組織をあげて取り組み、被害の拡大を防ぐ「減災」を目指します。</li> <li>▼データ放送やホームページなど様々な媒体をフル活用して、きめ細かな情報提供につとめます。</li> <li>▼中越地震や中越沖地震、新潟・福島豪雨など、新潟を襲った災害を検証し、防災に役立つ番組や企画を伝えます。</li> </ul>	1 2
	② 東日本大震災の被災者を支援します。原子力発電所にかかわる最新情報や、福島第一原発の事故が人々の暮らしに与える影響について、きめ細かな情報を伝えていきます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>▼新潟に避難を続けている東日本大震災の被災者に寄り添い、支援する情報を提供します。</li> <li>▼柏崎刈羽原発をめぐる最新の情報を伝え、福島第一原発の事故が人びとの生活に与える影響について、きめ細かく取材し、情報発信していきます。</li> </ul>	1 2
	③ 新潟の魅力を再発見し、県民の皆さんだけでなく、首都圏や全国に発信します。「にいがた魂」をスローガンに、新潟を元気にする放送局となります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>▼地域の魅力を発掘につとめ、地域で奮闘する人たちを取り上げて、「地域の応援団」をつとめます。</li> <li>▼地域のスポーツ振興につながる放送を行います。</li> <li>▼地域が抱える課題を掘り起こし、地域に活力を与え、地域の再生につながる放送に取り組めます。</li> <li>▼視聴者の視点に立って、わかりやすく、核心をついた放送を実現し、質の高い報道・番組制作につとめます。</li> </ul>	2 3
	④ 受信料の値下げを踏まえて、受信料制度の理解促進と衛星放送の普及に全力をあげます。放送局の業務の改革を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>▼経営計画の達成のため、3か年で全国で810億円の増収を目指す計画の実現に貢献します。</li> <li>▼CS活動や公開番組・イベントを積極的に展開し、参加者の満足度を向上させます。</li> <li>▼放送局の業務全般を見直し、改革を進めていきます。</li> </ul>	4-① 4-②
甲府	① 放送会館移転で地域との結びつきを深め、公共放送への期待に応えます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆視聴者との結びつきを深めるイベント・CS活動・デジタルコンテンツを充実(来館者・参加者数、満足度調査、アクセス数)</li> <li>◆地域の安全・安心情報の充実強化</li> <li>◆地域の発展に貢献する企画・番組を発信</li> </ul>	1 2 3
	② 受信料制度の理解促進、効率的な業務運営に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆受信料制度の理解促進、衛星放送普及をはかる活動(収納率、支払率、取組数量)</li> <li>◆業務見直し・職場環境改善の推進</li> </ul>	4-① 4-② 4-③
横浜	① 放送やイベントをさらに充実、多角的に展開することで放送局としての存在感を高め、地域の活性化に貢献する地方局を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>▼地域の情報を全国に発信します。</li> <li>▼公開番組だけでなく横浜局独自のイベントを全局体制で実施します。</li> <li>▼局の存在感を高めることによって積極的な営業活動を展開します。</li> <li>▼職員の提案を実現しそれぞれが達成感を持つことで局内の活性化と人材育成を行います。</li> </ul>	1 2 3 4-① 4-② 4-③
前橋	① 県域放送の開始に合わせ、「好きです。群馬。」をキャッチフレーズに掲げ、群馬の魅力を再発見し、地域の活性化に貢献するとともに、安全安心を守る情報を提供し、頼りにされる放送局となることを目指します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域密着の情報を発信し、地域の再生と活性化に貢献します。</li> <li>○緊急災害報道体制を強化し、県民の安全安心を守る情報を充実します。</li> <li>○県域放送の安定送出と受信環境の整備に努めます。</li> <li>○県域放送の定着に向けてあらゆる媒体を活用し、全局をあげて周知広報活動に努めます</li> <li>○地域活性化に貢献し視聴者に親しまれる多彩なイベントを開催し、ロケ・イベント・取材・制作の活性化を図ります。</li> </ul>	1 2 3 4-②



# 関東甲信越

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	4つの重点目標
水戸	① 東日本大震災から1年。 茨城県民の暮らしを守り、被災地の復興を全力で応援します。	○復興を応援する取り組みを継続し、放送やイベントを通じて被災地に元気を届けます。 ○震災や原発事故にともなう課題を多角的に取材し、解決策を考えていきます。 ○大規模な自然災害や事故に即応できる能力と準備を強化し、正確・迅速、きめ細かな報道に努めます。	1 2 3 4-③
	② 水戸放送局開局から70年。 もっと親しまれ、もっと信頼される放送局を目指します。	○「魅せます！いばらき」を標語として、茨城県の豊かな風土や文化の魅力を積極的に発信し、地域の活性化に貢献します。 ○地域の課題を掘り下げるとともに、身近な生活情報や役に立つ情報を視聴者に届けます。 ○Jリーグや大相撲などのスポーツ関連の放送を通じて、地域の視聴者に元気と勇気を届けます。	1 2 3 4-②
	③ 完全デジタル化から1年。 県域テレビ放送の普及拡大と受信料の公平負担に努めます。	○県域放送が始まった前橋・宇都宮両局とも連携して地域の課題などを探り、北関東3県の活性化に貢献します。 ○県の南部を中心に、県域放送のエリア拡大と視聴促進に努めます。 ○全職員一丸となって、受信料の公平負担と公共放送の取り組みへの理解促進に努めます。	1 2 4-U 4-② 4-③
千葉	① ~震災を記録し、防災へ~ 地域の安全とくらしと守ります 災害報道の充実を図るとともに、東日本大震災で被災された地域の復興を支えます。	◆被災地の復興をこれからも継続的に取材し、放送を通じて被災された皆様を支えます。 ◆緊急報道や大災害に備えた報道の充実とそのための体制の強化を図ります。	1 2
	② ~見える、つながる~ 地域の元気を発信します 県民の皆様が活力をもち安心して暮らすことができるよう、地域の課題・地域の元気を見つめ全国に伝えます。インターネットなど新しいメディアを積極的に活用して、放送と通信が融合したデジタル時代の地域サービスを進めます。	◆千葉県の課題や魅力、活力を取材し、発信していきます。 ◆FM県域放送をはじめ、ホームページやツイッターなどインターネットも積極的に活用して、地域サービスの充実を図ります。 ◆平成25年度の開局70周年に向けて、地域発ドラマ等の記念番組制作を目指し準備・検討を始めます。 ◆地上デジタル放送の難視地域や東京スカイツリーへの移行などの対策を進めます。 ◆7年間続く放送事故ゼロを継続させます。	1 3
	③ ~開かれた放送局~ 地域の皆様との信頼ときずなを強めます 新しい放送会館を生かして視聴者の皆様との結びつきを強めます。公共放送と受信料制度への理解を深め、不断の改革でいっそう信頼される放送局を目指します。	◆開館1周年で来館者を含めイベント参加者5万人を目指します。 ◆受信料値下げを円滑に行うとともに、公共放送と受信料制度の理解促進を図り公平負担の徹底に努めます。 ▼員里は受信料を放送サービス向上に生かすため、全局一丸となって業務の見直しに取り組み効率的な業務の遂行を図ります。	2 4-① 4-② 4-③
宇都宮	① ~県域テレビ放送で地域のお役に立ちます~ 県域テレビ放送を通じて、地域情報をより詳しく発信し、地域の活性化、地域文化の向上、地域の安全に貢献します。	○県民の暮らしの安全と豊かさ、文化振興に繋がる情報の提供。 ○地域の課題解決、地域の魅力再認識・再発見の実現。 ○防災減災放送の実施、ライフライン・生活支援・災害復興情報の提供。 ○データ放送、“3-Screens”展開による詳細な地域情報の提供。	1 2 3 4-①
	② ~地域との絆をさらに深めます~ 地域と連携を一層深めて、公開番組・イベントの開催、社会活動への参加で地域貢献を推進します。	○公開番組・公開イベントの完全実施、地域の社会活動への参加促進で放送局の存在感・信頼感増幅を実現。 ○地域の要望を捉えた企画展開、地域密着型サービスを充実。 ○公開番組・公開イベントと連動した地域密着の営業活動を展開。	1 2 3
	③ ~難視地域解消、受信料公平負担に努力します~ 中継局の建設、共聴施設の整備に全力で取り組み、受信料の支払い率向上を目指します。	○中継局建設の遂行、共聴施設の整備促進で難視地域を解消。 ○県域放送の周知広報を徹底し、受信料制度理解促進に貢献。 ○放送と連動した受信料収納契約活動を展開し、支払い率の向上を実現。	1 2 4-① 4-②
さいたま	① ★安全・安心を守り、埼玉を元気にします ・地域の安全・安心情報の発信拠点としての役割を強化します。 ・公開番組やイベントなどを積極的に展開し視聴者の皆さまとの結びつきを強めます。	・東日本大震災の関連情報を含め地域密着情報、スポーツ情報をきめ細かく発信するとともに、安全・安心の情報拠点として新別館建設整備を円滑に進め、災害発生時の報道拠点としての機能を強化します。 ・公開番組・イベントや鉄道をテーマにしたホームページ企画を進めるなど受信料制度に基づく公共放送への理解を進め、埼玉を元気にします。これによりイベントの認知率50%越えとホームページの認知度5%アップを目指します。	1 2 3 4-① 4-② 4-③

# 東海・北陸

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	4つの重点目標
名古屋	① “地域に役立つ”“地域から信頼される”放送局として、放送・サービスの一層の充実を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆地域の防災・減災に役立つ放送を充実させます。</li> <li>◆地域の課題、魅力、話題を積極的に伝え、地域社会の発展や文化創造に貢献します。</li> <li>◆デジタル放送やデジタルメディアの特性を生かした、多様なサービスの強化に努めます。</li> <li>◆受信料の公平負担の徹底を図るため、視聴者のみなさまとの接点を増やし、受信料制度の理解促進に努めます。</li> </ul>	1 2 3 4-②
金沢	① 地域の再生・活性化に貢献するとともに、地域の視聴者との結びつきを強め、公共放送の価値を高めます	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆地域の安全・安心の情報発信拠点として機能を強化します</li> <li>◆地域密着の情報を地域から全国、海外まで多様に発信します</li> <li>◆県内19市町で公開番組・イベントを実施し、参加者満足度を高めます</li> <li>◆受信料の公平負担を図り、支払率、収納率の向上を図ります</li> </ul>	1 2 4-① 4-②
静岡	① 安全で活力ある地域づくりに貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆「防災放送局」として、いかなる時も正確な情報を迅速に伝える体制強化と習熟度向上。</li> <li>◆地域の課題、地域を応援するニュース、番組の制作と全国発信。</li> <li>◆地域の期待にこたえる放送サービスの充実。</li> <li>◆デジタル技術活用による多様な情報発信。</li> </ul>	1 2 3
	② 改革の視点で業務にあたります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆業務の優先度を明確化し、効率的に遂行。</li> <li>◆受信料の公平負担のさらなる促進。</li> </ul>	4-① 4-② 4-③
福井	① 地域の皆様が安心して暮らせるよう、原子力防災や緊急報道に万全を期します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆正確かつ迅速な災害報道を行うとともに、日常の防災・減災に役立つ情報を提供します。</li> <li>◆福井県内の原発の安全性を検証するとともに、エネルギー政策に関する正確かつ豊富な情報を提供します。</li> <li>◆原子力防災に関する緊急時の取材体制を強化します。</li> <li>◆緊急報道に向けた機材・設備を整備するとともに、安定的な運用に努めます。</li> </ul>	1
	② 皆様の生活を豊かにし、地域の活性化につながる放送をお届けするとともに、福井県の魅力を全国に発信します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆福井県の自然、文化等をテーマにした番組を全国に発信します。</li> <li>◆県下の経済問題を深く取材するとともに、地元の取り組みや個人の活躍を積極的に報道します。</li> <li>◆毎日の気象情報など、暮らしを快適にする情報の充実をはかります。</li> <li>◆デジタル放送技術を皆様の安全・安心や、地域の活性化に向けた放送に活用します。</li> </ul>	2 3
	③ 地域の皆様とのふれあいを大切に、親しまれる放送局を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆移動スタジオの実施やケーブルテレビとの連携などにより、できるだけ多くの地元の皆様を紹介します。</li> <li>◆キャラクター「一福丸」の活用、ホームページの充実等により福井放送局をアピールしていきます。</li> <li>◆視聴者ふれあい活動を展開し、受信料制度への理解を促進するとともに、公平負担の徹底をはかります。</li> </ul>	2 4-① 4-②
富山	① 発信！とやま “魅力”を伝え “暮らし”を支えます	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆豊かな自然や人々の暮らしを広く発信し、文化の創造に貢献します。</li> <li>◆地域との絆を強め、視聴者の満足度を高めます。</li> <li>◆暮らしの安全・安心を伝える情報拠点の機能を強化します。</li> <li>◆公共放送の理解促進に努め、受信料の公平負担の取り組みを強めます。</li> <li>◆業務の見直しを進め、効率的な組織運営に努めます。</li> </ul>	1 2 3 4-① 4-②

# 東海・北陸

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	4つの重点目標
津	① 地域の安全・安心を守る公共放送として、想定されている東南海地震などいかなる災害にも対応できるべく体制を強化すると共に、減災・防災報道を充実させます。	◆災害報道、緊急報道に全力に取り組むとともに、放送やイベントを通じて、視聴者の皆様の防災意識の向上に努めます。また、データ放送やホームページへの災害に関する情報の充実を目指します。	1
	② 地域の取材項目を増やし地域の課題を深く掘り下げるなど18時台のニュース番組を充実させます。また、地域発ドラマを制作し全局体制で地域の活性化に貢献します。	◆演出方法やコーナーものなどの見直しを図って、18時台の地域ニュースのいっそうの充実に取り組みます。また、地域発ドラマの放送・イベントと連動させた取り組みを展開し、営業活動に最大限生かします。	2
	③ 地域の皆様に、公共放送を支えている受信料制度に対するご理解を深めて頂けるよう全職員が一層努力を続け、視聴者の皆様に公平負担をお願いしていきます。	◆引き続き受信料制度の理解促進を図るとともに受信料の公平負担に向けた取り組みを強化します。また、公共放送人としての自覚を持ち、コンプライアンスの徹底に努めます。	4-② 4-③
岐阜	① 岐阜の「ものづくり」を応援し、地域の元気につなげます。 (地場産業や伝統工芸品など、「ものづくり」の現場の奮闘を紹介する番組を制作し、「地域社会の発展」に貢献します。)	◆注目される優れた産業技術を紹介し、県民の自信や誇りを高め、「ものづくり」文化の創造・発展に寄与します。 ◆暮らしに役立つ情報をホームページやイベントを通じて発信することで、放送・サービスのさらなる充実を図ります。 ◆地域の未来を支える子どもたちに、「ものづくり」の歴史や伝統とともにその大切さを伝え、地域の活性化や再生を促します。	2
	② 岐阜の観光資源の魅力を掘り起こし県内外に発信して「町おこし」につなげます。 (地域が誇りとする歴史文化、人物や豊かな自然や産物などを見つめ直し、その魅力を掘り起こして内外に発信し「地域社会の発展」に貢献します。)	◆自然や産物、歴史文化、様々な分野で活躍する地元人の魅力を番組やホームページで伝え、郷土愛を育み、人々の交流を促します。 ◆「ぎふ清流国体」「FC岐阜」をはじめ、地域のイベントやスポーツ、地域に密着した情報を内外に発信し、地域経済の活性化や「町おこし」に寄与します。	2
	③ 地域に密着し、地域からさらなる信頼を得ることで「受信料制度の理解促進」を図ります。 (岐阜の魅力を再発見する番組や、視聴者満足度の高い番組の制作、および全国発信に精力的に取り組む、戦略的広報に努めて「受信料の公平負担」と衛星放送普及につなげます。)	◆「地域の放送局」ならではの情報を、広く県外に発信することに挑戦し、岐阜局の存在価値を高めます。 ◆本部支援のある番組や視聴者活動へ積極的に提案・応募し、岐阜を取り上げた番組、イベントの増をめざすとともに、その戦略的広報に努めて、BS普及と受信料公平負担を促します。 ◆デジタルのメリットを生かした番組やサービスの充実を図るとともに、さらなるBSの普及と地デジ難視解消に努めます。	4-③



放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	4つの重点目標
大阪	① 大阪放送局は、「かんさい元気発信局」をめざします。 地域とともに歩み、地域に貢献し、地域のみなさまに元気をお届けしたいと願っています。 ○時代を見通し“安全・安心”のよりどころとなる情報・番組を提供するとともに、公共放送の役割を達成するための基盤を整備します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆阪神・淡路大震災の教訓を生かした震災報道や防災・減災・復興に役立つ情報・番組を、さまざまな伝送路を利用して地域・全国に発信。</li> <li>◆首都圏の災害等に備えた本部のバックアップ機能の強化など、災害時の発信機能の整備や送受信設備などの安定運用に努め、災害時の情報提供を充実。</li> <li>◆局を挙げて受信料制度の理解促進に努め、効率的な契約収納体制を構築して、受信料の公平負担を徹底。</li> <li>◆コンプライアンス意識の徹底、効率のよい業務運営により経費の節減を推進。人材の育成を強化。</li> </ul>	1 4-① 4-② 4-③
	② ○“関西たっぷり”を掲げ、地域に貢献し、地域との絆を深める、多彩で質の高い放送・サービスを展開します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆総合テレビ金曜午後8時台に新番組「えとこ」を立ち上げ、関西の魅力を伝え、地域の活性化につながるような放送を提供。</li> <li>◆「子どもを守れ！キャンペーン」など、地域に貢献する活動を局を挙げて展開し、地域との絆を深める、満足度の高いイベントを実施。</li> <li>◆地域のかかえる課題、地方自治の動向などを的確にとらえ、判断のよりどころとなるような情報・番組を提供。</li> <li>◆若い世代向けの番組など、より幅広い視聴者層に届く情報の発信を充実。</li> <li>◆関西の豊富な素材と放送局の持つノウハウを生かし、スポーツ、福祉、歴史・文化、ドラマ・芸能、経済、アジア関連情報などの放送を充実させ、地域・全国・世界に発信。</li> <li>◆デジタル時代ならではのサービスの提供、ホームページや携帯端末、マルチ編成やデータ放送、字幕放送などを充実。</li> </ul>	2 3
京都	① 京都放送局は、おかげさまで今年開局80周年をむかえます。「ひろがる絆 つながる未来」をモットーに、これからも一層親しまれる放送局をめざします。	・開局80周年事業に全力で取り組み、「ひろがる絆、つながる未来」をテーマに、関連番組やイベントを効果的に展開していくことで、地域の活性化に貢献します。	1 2 3 4-①
	② 京都放送局は、3年後の新放送会館オープンを見すえて、本格的なデジタル時代にふさわしい地域文化の創造と情報発信の拠点をめざします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度の運用を目指して、新放送会館建設に全力をあげて取り組みます。</li> <li>・3-Screens展開に積極的に取り組み、デジタル放送時代の地域サービスに努めます。</li> </ul>	1 2 3 4-①
	③ 若者が参加する放送局を作ります。	・学生の街・京都で、大学や学生と連携したさまざまなイベントや番組を積極的に展開し、若者たちにNHKの存在をアピールします。	3
	④ 公共放送の役割を果たすとともに、受信料の公平負担を徹底します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東日本大震災の被災地と向き合い、つながる情報を発信し、復興支援を推進します。</li> <li>・あらゆる機会をとらえて、公共放送への理解を深める活動に取り組むとともに、効率的な契約収納活動に努めます。</li> </ul>	1 4-① 4-②
神戸	① “いのちを守る放送局”をめざして 県民の生命と財産を第一に、自然災害や大事故などの際には、正確かつ的確な情報を、放送系と非放送系の両方で迅速に提供します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆阪神・淡路大震災と東日本大震災の教訓を活かした防災・減災の検証。</li> <li>◆公共情報コモンズと連携した災害・防災情報など、3-screensの推進。</li> <li>◆緊急報道時の体制充実と機材の機能強化。</li> </ul>	1 2 3
	② “くらしを応援する放送局”をめざして 地域に密着した確かで役立つ情報や番組を取材・制作し、あらゆる伝送路で提供します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆「ニュースKOBEL」の地域に密着したさらなる内容の充実。</li> <li>◆ネットワークを駆使した多様な広域情報の提供。</li> <li>◆新聞・ケーブルテレビなど地域メディアとの連携強化。</li> <li>◆デジタル難視の解消と、地域密着型サービスの推進。</li> </ul>	2
	③ “開かれた放送局”をめざして 受信料制度への理解と公平負担に努めるとともに、県民が集う憩いの場を提供します。また、活力ある職場作りをすすめます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆営業改革を着実に実行し、受信料の公平負担の徹底と営業経費の抑制。</li> <li>◆多彩で魅力的な独自イベントの開発。</li> <li>◆規律ある働きやすい職場作り、棚卸しなど大胆な業務の見直し。</li> <li>◆節電やエコに配慮した環境経営への取り組み。</li> </ul>	2 4-① 4-② 4-③

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	4つの重点目標
和歌山	① 「和歌山に貢献します」 質の高い多彩なサービスで地域に貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のさまざまな魅力を発信し地域が抱える課題の解決に貢献します。</li> <li>・防災・減災や復興支援の取り組みを進め平和な暮らし作りに貢献します。</li> <li>・満足度の高い番組やイベントなどで豊かな社会の実現に貢献します。</li> </ul>	1 2 3 4-① 4-② 4-③
	② 「つながりを深めます」 多様な取り組みで絆を強め地域の期待に応えます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の皆さんの意向を反映しNHKへの満足度や信頼を高めます。</li> <li>・理解促進を図り受信料公平負担やデジタルサービス充実に取り組みます。</li> <li>・若い世代にNHKをもっと知っていただきもっと活用いただきます。</li> </ul>	1 2 3 4-① 4-② 4-③
奈良	① 今こそ日本人の心の原点、奈良に立ち戻り、明日の日本人を支える「こころの都」キャンペーンを推進。ここ奈良の真価を全国の視聴者にお伝えします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆奈良からの情報発信。特に全国に向けた番組、取材展開を強化</li> <li>◆県や各市町村、またNPO等との立体的な連携により、奈良のブランド力強化</li> </ul>	1 2 3 4-③
	② 緊急・災害報道に力を入れ、県民の皆様迅速な情報提供を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆被災に遭ってもすぐに放送の出せるNHK会館のさらなる整備</li> <li>◆県と協力した「安心安全ポータル」の確実な推進</li> </ul>	1 2 3 4-③
	③ 奈良局の活動と受信料制度の理解を促進し、県民の皆様からのさらなる信頼をいただきます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆支払者率75%への飽くなき取り組み</li> <li>◆県域放送「ならナビ」への取り組みと周知度アップ</li> <li>◆素顔のNHKを知っていただくための様々なイベント</li> <li>◆「地デジ」後に生じた受信課題解決への取り組み</li> </ul>	1 2 4-① 4-② 4-
	④ 台風災害からの復興と県南の振興を支えます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆台風12号災害の被災地に寄り添い、放送を通じた支援の継続</li> <li>◆県南全体の振興に、放送を通じた提言機能の強化</li> </ul>	1 2 3 4-①
大津	① 県民の安全・安心を守り、地域の活性化に貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・守ります「県民の命と暮らし」 防災や減災に役立つ情報を提供し、生き抜くための知恵と知識の備蓄量を増やします。</li> <li>・探ります「課題解決への道筋」 びわ湖の環境問題など地域の課題と正面から向き合い大津放送局の存在感を高めます。</li> <li>・紡ぎます「地域の絆」 ドラマを制作し地域の絆や視聴者とのつながりを深めます。</li> </ul>	1 2 4-②

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	4つの重点目標
松山	① 地域の安全・安心の情報発信を強化します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○東南海・南海地震に備え、放送機能を強化します。</li> <li>○防災・減災に役立つニュース・番組や、東日本大震災からの復興を支援する番組を充実させます。</li> <li>○放送番組だけでなく、インターネットや携帯端末による安心・安全情報の発信をします。</li> </ul>	1 2 3 4-③
	② 「四国の底力」を発揮し、「ご近所の放送局」として更なる地域の発展・活性化に貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ふるさと「四国の底力」を再発見する番組や地域発のドラマを制作・全国発信し、地域の発展に結びつけます。</li> <li>○3-Screens展開を強化し、NHKへの接触、放送への誘導等の拡大を目指すとともに、新たなメディアとの連携に取り組みます。</li> <li>○公開番組やイベント、視聴者活動等により、視聴者との結びつきをより確かにするとともに地域の活性化、豊かな文化の創造に寄与します。</li> </ul>	2 3 4-①
	③ 公共放送の役割を果たすため、効率的な放送局運営を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○受信料の公平負担のために、理解促進、衛星放送普及に取り組みます。</li> <li>○効率的な業務運営により、士気の向上と活力ある放送局を目指します。</li> </ul>	4-① 4-② 4-③
高知	① 高知の安心・安全の情報発信拠点として機能強化するとともに「防災・減災」につながる情報発信に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○東南海・南海地震対策を着実に進める</li> <li>○県民の生命・財産を守ることにつながる放送に努める</li> <li>○ホームページを充実し利用増を図り、ポータルサイト化に向けて着実に整備する</li> </ul>	1
	② 地域に密着した情報発信を強化し全局を挙げて高知の活性化に貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高知の魅力を全国発信する</li> <li>○県民の暮らしに役立つ放送</li> <li>○全局態勢で情報番組の内容充実</li> <li>○イベントや公開放送を企画し参加者の満足度を高める</li> </ul>	2
	② 視聴者に元気が見える高知放送局を実現し、公共放送や受信料制度の理解促進に全力を挙げるとともに、デジタル移行後の課題に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人材育成を進め高知放送局の「ちから」を底上げする</li> <li>○デジタル移行後に残された課題への早期対応を推進する</li> <li>○営業と各部の連携を進め増収を目指す</li> <li>○業務の進め方を見直して業務の標準化、効率化を図り、繁忙感の解消に努める</li> </ul>	4-② 4-③
徳島	① 地域の防災・減災報道に万全を尽くします	<ul style="list-style-type: none"> <li>○『とく6徳島』『阿波スペシャル』などで防災キャンペーンを行い、県民の防災意識を高める</li> <li>○防災マニュアルを刷新し、災害発生時にも安定送出ができるよう準備を進める</li> </ul>	1
	② 徳島の課題に正面から向き合い、地域を活性化させる拠点として頼りにされる放送局を目指します	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「第27回国民文化祭」で徳島の伝統・文化を全国に発信し、徳島県の魅力を強くアピール</li> <li>○会館ロビーで行う阿波おどりで、来館者1万人を目指すほか、多彩なイベントを展開し、地域文化の向上に貢献</li> <li>○学生パワーを番組制作に活用し、若年層の接触者率向上を目指す</li> <li>○糖尿病、過疎化など徳島の課題を継続的に取材し、解決策を探る</li> </ul>	2
	③ 効率的な業務運営を行い、公共放送の価値を高めるとともに、みなさまとのふれあいを大切にして、受信料の増収を図ります	<ul style="list-style-type: none"> <li>○局内に業務改革プロジェクトを発足させ、引き続き効率的な業務運営を推進</li> <li>○ふれあいミーティングを毎月1回以上開催し、受信料制度への理解促進を図る</li> <li>○放送やイベントを最大限に活用して衛星契約の獲得を目指す</li> <li>○ケーブルテレビ事業者との連携を強め、団体一括契約を推進</li> </ul>	4-② 4-③
高松	① 「地域の力」を守り、その発展に貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○防災に役立つ情報の発信を強化します。</li> <li>○東南海・南海地震に備えるため、放送局の機能を強化します。</li> <li>○香川県情報を全国に向けて発信するなど、地域の発展に貢献します。</li> <li>○デジタル放送時代に相応しい番組を放送します。</li> </ul>	1 2
	② 県民の皆さんにとって、より信頼される組織をつくります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○効率的な業務運営を実現します。</li> <li>○コンプライアンスを徹底します。</li> <li>○NHKに対する視聴者の理解を促進します。</li> <li>○受信料の公平負担を推進します。</li> </ul>	4-① 4-② 4-③

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	4つの重点目標
広島	① 『安全・安心の追求』 みなさまが安全・安心に暮らせるよう放送内容やサービス機能を強化し、受信料に支えられる公共放送として信頼に応えます。	◇地域の動向を見据え、安全・安心に繋がる「確かな情報」を提供するとともに、ネットワーク力を発揮し放送サービスを充実 ◇高品質の番組制作と多様なメディアを通じた情報発信やサービスを強化 ◇災害に備えた放送機能の強化と放送の安定的な送出、良好な送受信環境の整備 ◇受信料制度の理解促進と衛星放送の普及に努めるとともに、営業改革や業務の棚卸しによる効率的な経営を推進	1 2 3 4-① 4-② 4-③
	② 『ふるさと再生』 地域の課題に向き合うとともに新たな魅力を発掘し、多様な情報・文化を全国に発信して地域の活性化に貢献します。	◇地域の課題解決や活性化につながる地域密着の情報発信を強化 ◇“核なき世界”の実現に向けて、国内外のあらゆる世代に発信を続ける ◇多彩な公開番組やイベントを実施し、地域のみなさまとの結びつきを強化	2 4-① 4-② 4-③
岡山	① 見つめます！岡山の“安全・安心” 応援します！人と人との“つながり”	・年間キャンペーン「岡山の安全・安心」に取り組み、地域に役立つ情報を伝えて、視聴者の信頼に応えます。 ・緊急報道体制の強化を図り、大規模災害時への備えを強化します。 ・地域放送番組で、岡山の魅力や課題を掘り下げて伝え、全国にも積極的に発信します。 ・地域スポーツを応援し、岡山を元気にします。	1 2 4-① 4-② 4-③
松江	① 地域のみなさまから信頼され、親しまれる放送局として、 くらしの安全・安心を守り、地域の再生・活性化に貢献します。	◆緊急災害報道をはじめ、県民の関心が高まっている島根原発の 情報など、地域の安全安心に役立つ情報の発信 ◆過疎化や高齢化など、地域が抱える課題に向き合ったさまざまな 取り組みを紹介 ◆公開番組やイベントを通して地域を元気づけ、地域の活性化に貢献	1 2 3
	② 公共放送としての使命を果たすため、より効率的・効果的な業務運営 に努めます。	◆地域放送局としての機能をいっそう強化・充実するための、 業務内容の見直しや改善のさらなる推進 ◆職員ひとりひとりが最大限の力を発揮できるような組織・体制づくり	4-① 4-② 4-③
鳥取	① 力を結集し、「いちおしNEWSとっとり」の充実を図ります。 地域の課題を伝える番組・地域の魅力を伝える番組を県内外に 展開します。	・よく見られたか。若年層の反応。 ・ネットワークは生かされたか。 ・満足度、反響、視点・演出の新しさ。 ・タイムリーか。地域・分野のバランスはとれているか。 ・放送部内の連携。技術力は生かされたか。	1 2
	② プロ意識とスピード感を持って行動し、視聴者の皆さまからの 理解と信頼を深めます。	・営業目標の達成、支払率・収納率向上。 ・放送の安定送出・電波確保。 ・イベントの満足度。広報活動の効果。 ・災害時への備えと対応。 ・新しい挑戦。各部署の連携。効率的か。スピード感。自己啓発。	1 3 4-② 4-③
山口	① 山口県の課題に正面から取り組み、身近で役に立つ放送局を 目指します。	・「地域を元気にする」を合言葉に地域放送を充実させます。 地域の宝を再発見し、希望ある未来を描きます。 ・緊急災害報道への備えを強化し、高齢者など災害弱者を対象とした 防災情報の普及に努めます。 ・視聴者参加を強く意識したイベントや番組で、地域の絆を深めます。 ・テレビ放送の完全デジタル移行後の課題への取り組み、 デジタル放送ならではのサービスを充実させます。	1 2 3
	② 山口県の皆さまの受信料の公平負担を進め、 受信料の価値をより高めます。	・受信料の支払い率向上と受信料制度の理解促進に全局で取り組みます。 ・コンプライアンスを徹底して効率的な業務運営を行います。 ・地球環境問題への意識を高め、CO2排出量や廃棄物の削減を進めます。	4-① 4-② 4-③



# 九州・沖縄

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	4つの重点目標
福岡	① 『地域 ↑』 九州・沖縄の各放送局と連携し、地域のみなさまの“いのち”を守り、“暮らし”を豊かにする放送に全力で取り組むとともに、広くアジアにも目を向けた番組やデジタルの特性を活かした新サービスを充実します。さらに、地域ドラマの制作や地域からの全国発信も強化して、“地域を元気にする”お手伝いをします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○緊急・災害報道に的確に対応し、正確で迅速な選挙報道を実施</li> <li>○身近で役に立つ生活情報、地域の課題をともに考える放送の強化</li> <li>○ドラマなどを通して地域の魅力を紹介し、地域活性化に役立つ番組を制作</li> <li>○地域文化やスポーツ関連の番組、戦争の惨禍を伝え平和の大切さを考える番組を充実</li> <li>○アジアに目を向けた情報発信の充実</li> <li>○デジタル技術を活用したコンテンツの制作・開発による地域サービスの強化</li> </ul>	1 2 3
	② 『絆 ↑』 九州・沖縄9局の先頭に立って、受信料の公平負担やコンプライアンス、環境経営などをいっそう推進します。また、大濠エリアへの移転20年を機に、地域のみなさまとのふれあいや連携をさらに深め、“来て、見て、楽しい放送局”づくりを進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○公共放送についての幅広い層への理解促進活動の実施</li> <li>○営業力の強化により受信料の公平負担を徹底</li> <li>○職員のコンプライアンス徹底、効率的で地球環境にもやさしい業務運営の推進</li> <li>○大濠エリアへの移転20年を機に、地域をより元気にするイベントを展開</li> <li>○安心して親しめる放送局づくり、24時間“電波を守る”取り組みを推進</li> </ul>	2 4-① 4-② 4-③
北九州	① 地域を元気にする活性化の「応援団」になります	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「こんばんは北九州」を更に充実し、地域で最も見られる番組にします</li> <li>・地域活性化のカギとして環境・エネルギー・高齢化を重点的に取り上げます</li> <li>・「きたきゅうたいむ」をより親しまれ、役に立つ番組にします</li> <li>・新ローカル特集番組「北九州Xクロス」は幅広いテーマを取り上げ、視聴者の満足度を高めます</li> <li>・東日本大震災の復興に向けた地域の取り組みを支援します</li> <li>・サッカーJ2や地域のイベントを盛り上げます</li> </ul>	1 2
	② NHKへの理解を深めてもらい北九州放送局の「ファン」を増やします	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の皆さんの安全・安心のために、防災や減災に役立つ情報を発信していきます</li> <li>・受信料の値下げを契機に、受信料の制度をより積極的に説明し、理解を深めてもらうよう努めます</li> <li>・「インフラなし」の地域を応援する「こころ、初めは難関の対策」取り組みます</li> <li>・サンデーコンサート、出前コンサート、出前授業、パネル展、公開番組、講演会など様々なイベントを通じて地域の皆さんと触れ合います</li> </ul>	1 2 4-
熊本	① 伝えます！ 変わる熊本の新しい姿と変わらぬ伝統 熊本市の政令指定都市移行による影響や変化を伝えるとともに音楽で熊本の魅力を再発見するなど、放送などを通じて地域をアピール・応援する放送局をめざします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>□地域を応援する新たな「くまもと歌物語キャンペーン」を展開します。</li> <li>□熊本の経済、観光、文化の変化と魅力など地域情報を発信します。</li> <li>□緊急報道や選挙報道などで使命を果たします。</li> <li>□「安全・安心のポータル化」を本部・拠点局支援のもと進めます。</li> <li>□双方向番組を開発するなどインターネット展開を深化させます。</li> </ul>	1 2 3
	② 高めます！ ステーションイメージと受信料制度の理解 放送やイベントなどを通して多くの世代に一層親しまれる放送局をめざすとともに、受信料制度の理解促進に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>□熊本局独自の定期番組上映会とそれに連動した「ふれあいミーティング」を実施します。</li> <li>□本部支援のもと「地域調査」を実施し、熊本局の認知度向上に努めます。</li> <li>□支払総数・収納額等の営業諸目標達成に向けて、多様な戦力を活用し、総力で契約・収納活動を強化します。</li> </ul>	2 4-① 4-②
長崎	① 長崎放送局は、より身近な放送局になるため、さらに一步踏み出します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆みなさまの知りたい情報をきめ細かく伝え、長崎からの発信力を高めます。</li> <li>◆長崎水害から30年、改めて防災の重要性を伝えます。</li> <li>◆平和の思いを、被爆地長崎から国内外に発信します。</li> <li>◆地上デジタル放送の良好な受信環境づくりを進めます。</li> <li>◆受信料制度の理解活動に丁寧に取り組めます。</li> <li>◆平成25年はテレビ開始60年、長崎開局80年にあたり、1月からキャンペーンを開始します。</li> </ul>	1 2 3 4-① 4-② 4-③

# 九州・沖縄

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	4つの重点目標
鹿児島	① 地域の安全・安心情報を発信し、地域の人たちの生命・財産を守る「防災放送局」として貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>火山や台風・大雨等に関する情報を迅速・正確に発信し、防災・減災に努めます。</li> <li>テレビ・ラジオにとどまらず、データ放送やインターネットなど多メディアによる総合的なデータ情報発信に努めます。</li> <li>東日本大震災で問題となった災害対策・原発対策を地域の視点で検証します。</li> </ul>	1 3
	② 地域放送局の果たすべき役割と効率的な業務体制を総合的に検討し、地域に密着した信頼される放送局を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>地元向けの県域放送と地域向けの管中放送を効果的に融合させることで、より質の高いニュース・番組作りを目指します。</li> <li>新たな難視聴地域の解消に取り組むとともに放送についての理解と受信料制度の理解促進に努めます。</li> <li>コンプライアンスの意識を高め、やるべきこととやめるべきことをしっかりと判断できる人材を育成します。</li> </ul>	2 4-① 4-② 4-③
宮崎	① 「ファイト！みやざき」キャンペーンを推進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>宮崎を襲った様々な災害からの復興・防災を応援する「ファイト！みやざき」キャンペーンのさらなる充実</li> <li>ロてい疫に見舞われた畜産農家を舞台とする地域ドラマを軸に関連番組・イベントを展開</li> <li>新燃岳再噴火や土石流など災害のリスクに万全の備えで臨む</li> <li>視聴者のニーズに応じたデータ放送やホームページの充実・周知</li> <li>ふれあいミーティング等を通じ、視聴者意向の集約とNHKの放送事業、受信料の公平負担への理解促進を図る</li> </ul>	1 2 4-① 4-③
大分	① 発信します まるごと大分 大分の自然・歴史・文化・風土や暮らしの素晴らしさを全国に発信し、地域の発展につなげます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>大分の豊かな風土、誇れる話題など地域の魅力を積極的に全国に発信</li> <li>プロスポーツをはじめとする広く県内のスポーツに励む人々を応援</li> </ul>	1 2
	② 強めます 地域との絆 地域の安全・安心に役立つ情報をよりきめ細かく発信し、地域との絆を強めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ニュース情報番組、公開ホームページ、広報誌等の充実</li> <li>安全・安心な放送を届けるため、放送の安定送出、電波の安定確保と緊急報道を強化</li> <li>公開番組・イベントの実施、CATVとの連携強化等を通じた受信料公平負担への理解促進</li> </ul>	1 4-②
佐賀	① 県民のみなさまに信頼され親しまれる放送局を目指します。 ◆安全・安心な暮らしをしっかりと支えます。 ◆ふるさとの魅力をたっぷり発信します。 ◆デジタルの活用で放送サービスを高めます。 ◆県民のみなさまとのふれあいを深めます。 ◆NHKの役割と魅力を分かり易くお伝えします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全・安心な暮らしに役立つ情報の充実</li> <li>歴史、伝統、文化、自然など県民遺産の再発見と発信</li> <li>地域が豊かで元気になる番組やイベントの展開</li> <li>J1昇格のサガン鳥栖やスポーツ振興で地域をひとつに結ぶ</li> <li>「放送と通信の融合」を捉えたサービスの充実にチャレンジ</li> <li>視聴者意向の反映に向けた取り組みの強化</li> <li>NHKの使命と魅力を伝え受信料の公平負担と増収に努める</li> <li>創造性と活力ある職場づくりの推進</li> </ul>	1 2 3 4-① 4-② 4-③
沖縄	① 「万国津梁」沖縄の“今”と“これから”を全国へ世界へ発信し、ウチナーの元気の源として親しまれ信頼される放送局をめざします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>「見つめる。伝える。復帰40年」をテーマに、関連の様々な番組や企画を展開し、県内だけでなく広く全国に発信していきます。</li> <li>普天間基地の移設問題をはじめとする基地問題や、政治、経済、社会の課題を的確にわかりやすく放送するとともに、伝統芸能や自然など沖縄の魅力を発信します。</li> <li>正確で速い選挙報道を行います。</li> </ul>	2
	② 非常災害に備えて、組織や機能のいっそうの強化・充実に努め、「沖縄県の安全・安心の情報発信拠点」としての役割を果たします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>非常災害を想定した訓練の実施や関連機材の充実につとめ、災害報道の体制を強化するとともに、県民の防災や減災意識の向上につなげます。また東日本大震災に伴う避難者の動向や県民の支援の動きを伝え、復興を支援していきます。</li> <li>放送だけでなく、ホームページなどを活用し、災害時に頼りになる放送局となります。</li> </ul>	1
	③ 効率的に業務を遂行して、活力ある組織作りを努めるとともに、受信料制度のいっそうの理解促進と公平負担の徹底に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>“業務の棚卸し”をさらに進めるとともに、「放送局のちから」調査を活用して、効率的な業務運営につなげます。</li> <li>受信料制度の理解促進を図り、いっそうの公平負担の徹底に努めます。</li> </ul>	4-① 4-② 4-③